

■進捗状況

中項目 2 - 5

公開日：2025年 6 月

分野	項目名
研究	重点研究の推進
内容	
<p>学内外の人的ネットワークを生かし、学際的かつ特色ある重点的研究テーマの創出によって、新たな価値の提供と国際的評価の向上を図る。また、独創的な研究テーマに従事する教員が、研究活動に注力できる環境を整え、研究業績の増加に取り組む。さらに、論文の著者として学生が研究業績の一端を担えるように支援する。</p>	
	取組状況
2021年度	<p>研究成果を数多くあげている「プランクトン工学研究所」および「糖鎖生命システム融合研究所」について、国際学術論文の増加と大型外部資金獲得の重要拠点と位置づけ、研究環境の整備を重点的に行った。また、これらの拠点については、国の競争的資金や拠点整備事業等に積極的に申請・参画できるようにサポートに努めた。学際融合領域研究を促進する仕組み、また、SDGsに貢献する研究課題を重点的に支援する「創価大学重点研究推進プロジェクト（仮称）」の制度設計の検討を開始した。</p>
2022年度	<p>本学における重点研究テーマを創出することを目指すべく、特色ある優れた研究や、SDGs達成に貢献する学際的な研究を支援する「創価大学重点研究推進プロジェクト」を新設した。また、国際学術論文の増加および競争的研究費の獲得の中核拠点として、「創価大学重点研究拠点制度」を新設し、これら独創的かつ先端的な研究を推進する研究施設を支援する枠組みを整備した。その他、本学の研究活動を学内外に広く発信し、研究者間の交流を活発化させることを目指して、国の研究業績システムである「researchmap」と、本学ホームページや教員業績システム等の連携強化に取り組んだ。</p>
2023年度	<p>・国際的な評価を高める特色ある研究を創出・推進するとともに、社会の課題解決に貢献する優れた人材を輩出し、本学の発展に資することを目的とした研究拠点を認定する開始した「創価大学重点研究拠点」制度を2022年度より施行した。本年度は「糖鎖生命科学融合研究拠点」「プランクトン工学研究拠点」、および「マレーシア研究拠点」の3拠点が認定された。</p> <p>・「創価大学重点研究推進プロジェクト」においては、上述した研究拠点を中心に、「タイプA：重点研究推進プログラム」の採択が2件、「タイプB：SDGs推進プログラム」の採択が5件された。</p>

2024年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本学における先端的かつ独創的な研究活動をリードする重点研究拠点として、糖鎖生命科学融合研究拠点・プランクトン工学研究拠点・マレーシア研究拠点の3拠点を認定している。本年度は、国際共同研究および国際学術論文の増加に向け、これらの拠点への経費支援等に取り組んだ。また、マレーシア研究拠点による重点研究拠点セミナーを開催した。</li> <li>・ 人文学・社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる研究を助成する「科学研究費助成事業」の獲得強化に向けて、セミナーの開催、コンサルティングサービスの拡充、科研費上位種目への挑戦を促進するための施策等の検討など、研究課題の策定から実施に至るプロセスをカバーする研究環境の整備を進めた。</li> </ul>
2025年度	
2026年度	
2027年度	
2028年度	
2029年度	
2030年度	

## 事業計画 2 - 5 - 12

達成度 A・・・達成 B・・・一部達成 C・・・未達成

計画名	国際的評価を高める特色ある重点的研究テーマの創出					
実行開始年度	2021年度					
年度達成度	2021年度	A	2025年度		2028年度	
	2022年度	A	2026年度		2029年度	
	2023年度	A	2027年度		2030年度	
	2024年度	A	最終目標からの達成度		B	

## 事業計画 2 - 5 - 13

計画名	価値の高い国際学術論文増加に向けた支援					
実行開始年度	2023年度					
年度達成度	2021年度	—	2025年度		2028年度	
	2022年度	—	2026年度		2029年度	
	2023年度	A	2027年度		2030年度	
	2024年度	A	最終目標からの達成度		B	

## 事業計画 2 - 5 - 14

計画名	途上国における循環型社会研究（文理融合型）の推進 — PLANE3Tプロジェクト					
実行開始年度	2021年度					
年度達成度	2021年度	A	2025年度		2028年度	
	2022年度	A	2026年度		2029年度	
	2023年度	B	2027年度		2030年度	
	2024年度	A	最終目標からの達成度		B	